島根大学汽水域研究センターの客員研究員及び協力研究員に関する規則

(平成16年島大規則第137号)

(平成16年4月1日制定)

[平成20年2月26日一部改正]

[平成21年3月17日一部改正]

(趣旨)

第1条 この規則は、島根大学汽水域研究センター規則(平成16年島大規則第134号。以下「規則」という。)第11条第2項の規定に基づき、客員研究員及び協力研究員に関し必要な事項を定めるものとする。

(客員研究員)

第2条 客員研究員は、学外の研究者のうち、島根大学汽水域研究センター(以下「センター」という。)の研究計画に基づく共同研究者として、主としてセンターを研究場所とし、研究に従事する者とする。

2 客員研究員は、島根大学汽水域研究センター長(以下「センター長」という。)の推薦に基づき、学長が委嘱する。ただし、他の法令等の定めに基づき受け入れる研究者については、この限りでない。

3 センター長は、前項本文の推薦に当たっては、あらかじめ規則第12条に規定する島根大学汽水域研究センター管理運営委員会(以下「管理運営委員会」という。)の議を経て、当該研究者の所属する機関の長の承諾を得るものとする。

4 客員研究員の任期は、1年以内で年度を超えないものとし、再任を妨げない。

(協力研究員)

第3条 協力研究員は、学外の研究者のうち前条に規定する以外の者で、センターが、センターの研究計画を推進する上で必要とするとき、随時協力する者とする。

2 協力研究員は、管理運営委員会の議を経て、センター長が委嘱する。

3 センター長は、前項の委嘱に当たっては、あらかじめ当該研究者の所属する機関の長の承諾を得るものとする。

4 協力研究員の任期は、2年以内とし、再任を妨げない。ただし、委嘱日の属する年度の翌年度の末日を超えないものとする。

(雑則)

第4条 この規則に定めるもののほか、客員研究員及び協力研究員に関し必要な事項は、管理運営委員会の議を経て、センター長が定めることができる。

附 則

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成21年4月1日から施行する。